Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism





令和7年10月21日 北 海 道 開 発 局

建設マスター・建設ジュニアマスターを顕彰!

~優秀な技能・技術を有する建設技能者を称えます!~

国土交通省では、優秀な技術・技能を有し、後進の指導・育成等に多大な貢献をした建設技能者 452 名を、建設マスターとして国土交通大臣が顕彰します。また、今後更なる活躍が期待される青年技能者 119 名を、建設ジュニアマスターとして不動産・建設経済局長が顕彰します。 なお、北海道在住者については、建設マスターで 27 名、建設ジュニアマスターで 6 名が顕彰されます。

国土交通省では、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事されている方々に誇りと意欲をもっていただくとともに、その社会的評価・地位の向上を図ることを目的として、特に優秀な技術・技能を有し、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、平成4年度から毎年「優秀施工者国土交通大臣顕彰」(建設マスター)を実施しています。

また、平成27年度から、建設マスターに達するまでの技能の向上のインセンティブを与えることを目的として、優秀な技術・技能を有し、今後更なる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として「青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰」(建設ジュニアマスター)を実施しています。

今般、下記のとおり、今年度の被顕彰者を決定するとともに、顕彰式典を開催することとしましたので、お知らせします。

記

1. 被顕彰者の決定

建設マスター(北海道関係分 27名):別紙1 建設ジュニアマスター(北海道関係分 6名):別紙2

2. 顕彰式典の開催

日 時 令和7年10月28日(火) 13時30分~15時10分

場 所 文京シビックホール 大ホール 東京都文京区春日1-16-21

※ 当日の取材は報道関係者に限り可能ですが、事前登録が必要です。希望者は、10 月 24 日(金)16 時までに、報道機関名、取材者氏名、連絡先(電話番号・メールアドレス)を以下のメールアドレスにお送りください。

(取材申込先) 国土交通省 不動産·建設経済局建設振興課

メールアドレス: hqt-kensetsu-master@gxb.mlit.go.jp

※ 公務等の状況により顕彰者に変更が生じることがありますので、予めご了承ください。

(別紙1)令和7年度 優秀施工者国土交通大臣顕彰 被顕彰者(北海道関係分) (別紙2)令和7年度 青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰 被顕彰者(北海道関係分) (参考資料)「優秀施工者国土交通大臣顕彰」及び「青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰」に ついて

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話 (代表) 011-709-2311 事業振興部 建設産業課 課 長 補 佐 山本 直之 (内線 5892)

事業振興部 建設産業課 選工輸配(根 岡林 肇 (内線 5858)





令和7年度 優秀施工者国土交通大臣顕彰 被顕彰者(北海道関係分)

氏		名		フリカ゛ナ	職種	勤務先	
木	村	恭	平	キムラ キョウヘイ	内装仕上工	株式会社ランカー	
木	村		幸	キムラ ユキ	内装仕上工	有限会社木村軽鉄工業	
佐	藤	俊	輔	サトウ シュンスケ	舗装工	大成ロテック株式会社	
丸	山	正	義	マルヤマ マサヨシ	舗装工	三共舗道株式会社	
古	村		学	フルムラ マナフ゛	鉄筋工	株式会社函館圧接工業	
古	田	_	志	フルタ カス`シ	とびエ	株式会社サナース	
福	田	_	夫	フクタ゛カス゛オ	コンクリートエ	有限会社札幌技建興業	
千	田	雅	俊	チダ゛マサトシ	塗装工	北進開発株式会社	
片	桐		勝	カタキ゛リ マサル	建設機械運転工	苫重建設株式会社	
菊	地	哲	文	キクチ ノリヒサ	内装仕上工	株式会社アラゼン	
田	村	文	規	タムラ フミノリ	とびエ	株式会社大石建設	
北	3	幸	治	キタ コウシ゛	屋根工	有限会社北板金工業	
松	田		剛	マツダ゛タケシ	塗装工	有限会社丸正マツダ塗装	
松	原	_	弘	マツバラ イッコウ	注入工	日特建設株式会社	
江	下	秀	_	エシタ ヒテ゛カス゛	注入工	日本基礎技術株式会社	
高	橋	利	典	タカハシ トシノリ	熱絶縁工	有限会社心和保温	
柿	沼	晋	哉	カキヌマ シンヤ	熱絶縁工	ナイガイ株式会社	
北	村	良	太	キタムラ リョウタ	建設機械運転工	草野作工株式会社	
奥	山	智	文	オクヤマ トモフミ	大工	斎藤建設工業株式会社	
佐	々木	良	幸	ササキ ヨシユキ	建設機械運転工	大東工業株式会社	
山	岡		純	ヤマオカ ジュン	建設機械運転工	世紀東急工業株式会社	
吉	田	健	吾	ヨシタ゛ケンコ゛	舗装工	富士建設株式会社	
清	水	頼	親	シミス゛ヨリチカ	土工	株式会社シイナ重建	
村	田	武	郎	ムラタ タケオ	建設機械運転工	株式会社マルトヨ渡島土木	
福	士	光	昭	フクシ ミツアキ	土工	株式会社谷脇組	
濱	田	隼	人	ハマダ゛ハヤト	土工	新谷建設株式会社	
浪	岡		誠	ナミオカ マコト	建設機械運転工	日起建設株式会社	

令和7年度 青年優秀施工者不動産·建設経済局長顕彰 被顕彰者(北海道関係分)

	氏			フリカ゛ナ	職種	勤務先
木	村	達	也	キムラ タツヤ	左官工	中屋敷左官工業株式会社
大	Ш	政	孝	オオカワ マサタカ	内装仕上工	株式会社ミツヤ
原	П	直	也	ハラグチ ナオヤ	コンクリートエ	株式会社北雄圧送
小	Ш	雅	史	オカ゛ワ マサシ	塗装工	株式会社ひだの塗装工業
由	井	晃	司	ユイコウシ゛	屋根工	梨木工業有限会社
八	木 田	和	弘	ヤキ゛タ カス゛ヒロ	屋根工	有限会社八木田建築板金

「優秀施工者国土交通大臣顕彰」及び 「青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰」について

良質な住宅・社会資本の整備のためには何よりも直接工事に携わる技術・技能に優れた人材が必要不可欠です。また、国民生活や経済活動を支える「社会資本整備の担い手」であると同時に、災害対応の最前線を担う「地域の守り手」として、特に災害の多い我が国において重要な役割を果たしている基幹産業である建設産業にとって、優秀な建設技能者の確保・育成が大きな課題となっています。

国土交通省では、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事されている方々に誇りと 意欲をもっていただくとともに、これらの方々を広く国民に知っていただき、その社会的評価・地位の向上を図っていくことを目的として、特に優秀な技術・技能を有し、後進の指導・ 育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、平成4年度より優秀施工 者国土交通大臣顕彰(建設マスター)を実施しています。第34回目となる今年度は452名を 顕彰し、これまでの建設マスター被顕彰者は合計13,316名となります。

また、次世代の建設現場の担い手を確保・育成すること、建設技能者の最高峰の顕彰である建設マスターに達するまでの技能の向上のインセンティブを与えることを目的として、優秀な技術・技能を有し、今後更なる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として、平成27年度より新たに青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰(建設ジュニアマスター)を実施しています。第11回目となる今年度は119名を顕彰し、建設ジュニアマスター被顕彰者は合計1,222名となります。

なお、今年度の被顕彰者のうち女性は、建設マスター8名、建設ジュニアマスター3名となっています。

※女性被顕彰者の職種

建設マスター:造園工2名、電気工2名、土工2名、建設機械運転工1名、鉄筋工1名 建設ジュニアマスター:鉄筋工2名、電気工1名

優秀施工者国土交通大臣顕彰の詳細については、下記のホームページをご覧下さい。 https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/1_6_bt_000062.html

令和7年度被顕彰者の詳細

建設マスター

〇被顕彰者の年齢構成

277 H - 7 I MF II 7774			
	令和7年度	令和6年度	令和5年度
平均年齢	52. 0歳	51.8歳	52.3歳
最も多い年齢(人数)	52歳(35人)	50歳・51歳(31人)	49歳(34人)
最低年齢	39歳	38歳	39歳
最高年齢	69歳	70歳	70歳
35~39歳の人数	1人	3人	1人
40~49歳の人数	160人	170人	184人
50~60歳の人数	240人	231人	215人
61歳以上の人数	51人	48人	59人
被顕彰者数	452人	452人	459人

〇被顕彰者の主な職種

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
建設機械運転工	54 人(11.9%)	50人(11.1%)	47 人(10.2%)
土工	52 人(11.5%)	58 人(12.8%)	78 人(16.9%)
舗装工	33 人(7.3%)	34 人(7.5%)	31 人(6.7%)

建設ジュニアマスター

〇 被顕彰者の年齢構成

			1
	令和7年度	令和6年度	令和5年度
平均年齢	36.0歳	36.1歳	36.5歳
最も多い年齢(人数)	39歳(24人)	39歳(31人)	38歳(24人)
最低年齡	28歳	27歳	30歳
最高年齢	41歳	41歳	41歳
~29歳の人数	8人	4人	0人
30~34歳の人数	31人	30人	28人
35~39歳の人数	69人	82人	83人
40歳以上の人数	11人	5人	10人
被顕彰者数	119人	121人	121人

〇 被顕彰者の主な職種

<u> </u>					
	令和7年度	令和6年度	令和5年度		
鉄筋工	12人(10.1%)	8人(6.6%)	5人(4.1%)		
大工(型枠大工含む)	10人(8.4%)	13人(10.7%)	11人(9.1%)		
内装仕上工	10人(8.4%)	4人(3.3%)	6人(5.0%)		